

カワセミ通信



NO.4

9月

発行：彩湖自然学習センター

発行日：H.21.9.

～自然から学ぶもの～

あちらこちらで、秋の虫たちの声が聞こえ始めました。センターのまわりの草むらには、クビキリギスやツユムシ、エンマコオロギやケラなどがいます。よく見ると、私たちの身の周りには、小さな自然、ささやかな自然がたくさんあります。校庭や通学路などにも、四季に応じて咲く花、鳴く鳥や虫の姿が見られます。

「埼玉の子ども70万人体験活動」をご存じですか？子どもたちの「豊かな人間性」や「社会力」を育てることを目的に、埼玉県で取り組んでいる教育施策です。今、体験的な活動を通して、自然を理解する力や思いやりの心を育む教育の重要性が指摘されています。自然とのふれあいを通して得ることのできる、身近な小さい自然に気づく目、驚きや疑問とともに、命の尊さを感じることでできる心を基盤として、子どもたちの感性や創造性が育ってほしいと思います。

9月の講座は、「昆虫ウォッチング・秋」です。ご家族で、秋の昆虫との出会いと自然との会話を楽しみませんか。(T)



季節の生き物

タコノアシ(ユキノシタ科)



植物の名前は、姿・形からつけられることが多いのですが、これはまさに名前そのもの。9～10月に赤く色づいた実をつけた姿は、まさにゆでだこの足。小さな実のひとつひとつが、たこの吸盤のように見えます。

タコノアシは、川の洪水でできた裸地などにはえているので、河川護岸が行われている今では、すっかり絶滅危惧種ぜつめつぎくしゆとなっていました。でも、センターでは小さい可憐な花が今年もたくさん咲いたので、ユニークなその姿を、9月以降観察することができそうです。(I)

サイエンスフェスティバル

7月27日(月)芦原小学校で戸田市教育委員会主催の「サイエンスフェスティバル」が開催されました。彩湖自然学習センターでは市内の親子60組に「葉脈のしおり作り」を体験してもらいました。薬品で処理したヒイラギの葉を歯ブラシで優しくトントンたたいて葉肉を取り除くと、葉脈がきれいに現れます。これにカラーマジックペンで色づけをしました。みんなそれぞれ、とてもきれいな葉脈のしおりができあがりました。



人数に限りがあったので残念ながらできなかった方もいらっしゃいました。ごめんなさい。インターネットで「葉脈のしおり」で検索すると家庭でもできる方法が調べられます。ちょっと難しいかもしれませんが、作ってみてはいかがでしょうか。そのときは必ず大人の方と一緒に！ (R)

お知らせ (9月・10月前半の講座)

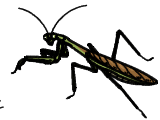
9/13(日) **自然観察会** ※雨天実施

「昆虫ウオッチング・秋」 対象:一般・親子 40名

バッタやカマキリは、夏のころとくらべると大きくなっているでしょうか。秋の昆虫の様子を見に来ませんか。講師を招いての観察会です。

時間:10:00~12:00

持ち物:虫取りあみ、容器(貸し出し可) 参加費:100円(保険代)



10/4(日) **散策の会** ※雨天中止

「秋の彩湖散策」 対象:一般・親子 30名

さわやかな秋の風に吹かれながら「彩湖」のまわりを歩きます。約4kmを歩きながら鳥を見たり、植物を観察したりします。

時間:10:00~12:00

持ち物:飲み物、タオル ※歩きやすい服装で 参加費:100円(保険代)



○申込方法:彩湖自然学習センターへ電話申込みか直接ご来館ください。(3階事務室)

なお、申込みは、講座の1か月前から受け付けています。

多数の参加をお待ちしています!!



センターの
ホームページ
を見てね!

戸田市立図書館・郷土博物館分館彩湖自然学習センター
〒335-0031 埼玉県戸田市大字内谷2887番地
Tel:048-422-9991 FAX048-422-9993
URL:<http://www.city.toda.saitama.jp/433/432448.html>
E-mail:kyo-saiko@city.toda.saitama.jp